



RIETI Discussion Paper Series 12-J-031

サービス産業における賃金低下の要因 ～誰の賃金が下がったのか～

児玉 直美
経済産業研究所

乾 友彦
日本大学

権 赫旭
経済産業研究所



Research Institute of Economy, Trade & Industry, IAA

独立行政法人経済産業研究所
<http://www.rieti.go.jp/jp/>

サービス産業における賃金低下の要因
～誰の賃金が下がったのか～

児玉直美^{*}（経済産業研究所）
乾友彦[†]（日本大学）
権赫旭[‡]（経済産業研究所）

要旨

賃金構造基本統計調査を使用して、1990年代及び2000年代における日本の常用雇用労働者の賃金変化の要因分析を行った。その結果、既存の研究結果と異なり、国際的な価格競争に巻き込まれている製造業よりむしろ、サービス産業の賃金下がっていたことが判明した。

製造業の賃金は、1993-1998年の期間には上昇、1998-2003年の期間、2003-2008年の期間については大きな変化が観察されなかった。一方、サービス産業は、1993年以降一貫して賃金は下がり、1993-1998年は-3.0%低下、1998-2003年は-7.8%低下、2005-2009年は-7.9%の低下とその下落率も拡大した。1993-1998年の期間における賃金下落の最大の要因はサービス産業におけるパート労働者の増加である。1998-2003年の期間は、ほぼ全ての業種で、全ての属性の労働者の賃金水準が下落した。2003-2008年の期間は、製造業の賃金は下がらない中で、サービス産業では大きく下落している。この時期のサービス産業の賃金下落には、労働時間の減少が最も大きく影響し、次いで、パート労働者の増加が影響した。

さらに、1990年代から2000年代にかけて、女性労働者と男性労働者、パート労働者と一般労働者の賃金格差は縮小したことも明らかになった。年齢と賃金の関係を示す賃金カーブの傾きは、製造業についてはほとんど変わっていないものの、サービス産業の20歳代、30歳代では以前に比べると緩やかにになっている。

Key words: 賃金、サービス産業

JEL classification: J31, L80

RIETI ディスカッション・ペーパーは、専門論文の形式でまとめられた研究成果を公開し、活発な議論を喚起することを目的としています。論文に述べられている見解は執筆者個人の責任で発表するものであり、（独）経済産業研究所としての見解を示すものではありません。

^{*} kodama-naomi@meti.go.jp

[†] inui.tomohiko@nihon-u.ac.jp

[‡] kwon.hyeogug@nihon-u.ac.jp

* 本稿の作成に当たって、経済産業研究所の藤田昌久所長、森川正之副所長、田中鮎夢研究員、一橋大学の深尾京司教授、シカゴ大学の山口一男教授、他 DP 検討会参加者に有益なコメントをいただいた。ここに記して感謝したい。

1. はじめに

日本経済は 2002 年 1 月を谷として景気が回復し、2007 年 9 月に山を迎えた。この景気回復は、経済成長率自体は低いものの、1965 年～1970 年における「いざなぎ景気」を超える 69 ヶ月と戦後最長の回復期間となった。この景気回復に伴い企業収益は回復した一方で、賃金が伸び悩み、格差問題がクローズアップされるようになった。景気回復期に通常観察されることではあるが、上記回復期間においても、労働分配率が低下した。2005 年期基準の国民経済計算によると 2002 年度の労働分配率は 70.9%であったが、2007 年度 67.1%に低下している。2008 年度の「経済財政白書」では、この労働分配率の低下は賃金の低下が主要因であると分析している。また、この賃金低迷の背景としては、グローバルな競争の下での企業の賃金抑制姿勢が顕著であったことを指摘している。野田・阿部（2010）は、労働分配率の低下要因を賃金と労働生産性の要因に分解し、2000 年代は労働生産性が上昇する一方で、賃金が大幅に下落したことが分配率低下をもたらしたとの結論を得ている。

2000 年代における景気回復期における賃金抑制の効果を企業レベルのマイクロデータを使用して分析した研究として、川本・篠崎（2009）がある。①企業が直面する不確実性の増大、②「世間相場」の低下、③株主からのガバナンスの強まり、④海外生産・オフショアリングの拡大のそれぞれが、大企業における人件費の押し下げ要因になったとの実証結果を得ている。また野田・阿部（2010）も上場企業のパネルデータから、外資比率の高い企業の賃金が抑制されている事実を発見した。一方、Hamaaki, Hori, Maeda, and Murata (2010)は、1998 年から 2008 年の賃金構造基本統計調査を使用して、日本の

労働市場の構造変化を賃金・勤続年数プロファイルの観点から分析し、常用雇用労働者の賃金に与える勤続年数の効果は小さくなり、これに伴い高学歴の若年労働者は雇用定着率が低下している一方で、賃金が低下している高年齢の労働者に雇用定着率の低下が見られないことを発見している。

以上のように、日本では 1990 年代後半から 2000 年代において賃金が抑制された。本論文では、賃金低下の要因を、1990 年代以降進展した労働時間の短縮、パートタイム労働者の増加、若年労働者比率の減少と中高年労働者比率の増加、女性労働者比率の増加等の要因に寄与分解する。特に、製造業に比して研究蓄積が遅れているサービス産業については業種毎に分解して賃金低下要因を分析する。また、日本に賃金低下に関する既存研究は、雇用者の平均賃金の分析に留まり、異なる労働者属性の構成の変化による影響を考慮していなかったが、本研究では賃金構造基本統計調査を使用することにより、労働者の異なる属性の情報を利用して、賃金の低下の要因を同一属性の労働者の賃金の低下と、属性が異なり賃金水準が異なる労働者の構成の変化に分析することが可能となる。例えば、平均賃金の低下が正規社員の賃金の低下に基づくのか、それともそもそも賃金水準の低いパートタイム労働者の増加に基づくのかを分解することが可能となる。

本論文の構成は以下のとおりである。2 節では、産業別データである日本生産性 (JIP) データベースを使用して、長期的な労働コストの推移を見る。3 節では、賃金構造基本調査の個票を使用して、産業別の賃金の低下要因を **Blinder-Oaxaca Decomposition** によって要因分解する。最後の 4 節では、本研究のまとめと今後の課題について論じる。

2. 日本の市場経済における長期的な労働コストの推移

本節では、日本生産性（JIP）データベース 2011 を用いて、日本の市場経済部門における長期的な労働コストの推移についてみる¹。

図 1.1 と図 1.2 には 1990 年から 2008 年まで製造業と非製造業に分けて労働コストの上昇率を従業員数の変化と 1 人当たりの労働コストの変化に要因分解した結果が示されている²。製造業においては 1990 年前半と 2006 年と 2007 年を除くと 1 人当たりの労働コストが継続的にプラスに寄与している一方、従業員数の成長はほとんどマイナス寄与であることがわかる。製造業の結果とは異なり、非製造業においては景気回復期であった 2002 年以降は 1 人当たり労働コストの上昇率が労働コストの上昇率にマイナスに、従業員数の成長率はプラスに寄与している。

図 2.1 と図 2.2 は名目労働コストと支出側の GDP デフレーター（2005 年基準、連鎖方式）を利用して実質化した労働コストの推移を示している。2000 年代の一般物価水準の下落を反映して、名目労働コストの推移と異なり、実質労働コストは上昇傾向にある。従業員上の地位別に分けてみた図 2.2 で確認できるように、一般労働者の実質労働コストは増加している一方で、パート労働者の労働コストは減少していることがわかる。

図 3 と図 4 は製造業と非製造業に分けて、長期的な名目労働コストの推移を見た結果である。製造業の名目平均労働コストは一貫して上昇傾向にあるが、非製造業の名目平

¹ 市場経済とは経済全体のうち、医療、保健衛生、教育、住宅（その付加価値の大部分は家計の持ち主から生じる帰属家賃である）、および一般政府を除いた部門である。また JIP データベースにおける労働コストには賃金以外の諸手当、年金の積立金、事業主の社会保障負担分等が含まれている。

² この節における非製造業には農林水産業、鉱業、政府部門、非営利部門が含まれていない。

均労働コストは 1997 年以降に低下していることがわかる。非製造業における平均労働コストが低下している理由としてパートタイム労働者の増加が考えられる。これを確認するために、深尾（2012）にならって、従業員に占めるパートタイム労働者の割合が急増し始める前の 1988 年時点の水準で、パートタイム労働者の割合が全期間一定であると仮定した名目平均労働コストと実際の平均名目労働コストの推移を比較した。図 3 と図 4 で見られるように、製造業においては大きな乖離がない一方、非製造業においては 1990 年から仮想的な状況におけるコストと現実のコストが乖離していることが確認できる。このことから、非製造業における平均労働コストの下落は主にパートタイム労働者の増加によるものであることがわかる。

以上の結果をまとめると、2002 年以降の景気拡大期においても労働コストが上昇しなかった主な理由は、サービス産業を含む非製造業の労働コストが大きく下落したことであり、これは賃金の低いパートタイム労働者の増加による。次節ではマイクロデータを用いて、労働者の属性も考慮して、誰の賃金が下がったについて検証する。

3. 賃金変化の構造分析

3.1 データ

本論文では、賃金構造基本統計調査 1993-2009 年の 17 年分のデータを使用した³。図 5、6 から、平均賃金（年収）も、時給もこの間、下がっていることが分かる。特に 50 歳代前半と、30 歳前後の労働者の下落幅が大きい。

³ 以下の分析では、1993-2004 年までは雇用形態が「常用」雇用の労働者、2005-2009 年は「正社員・期限の定めなし」「正社員・期限の定めあり」「正社員以外・期限の定めなし」「正社

表 1 に記述統計量を示す。平均賃金（年収）は、1993 年の 441 万円から 1997 年の 461 万円まで上昇、その後、ほぼ一貫して下落しており、2002 年には 450 万円を下回り、2008 年には 400 万円を下回り、2009 年には 385 万円となっている⁴。労働時間は、1993 年には、月平均 171 時間であったが、1995 年には 175 時間に増え、その後は、減少傾向にあり、データ最終時点の 2009 年には 153 時間となっている。内訳としては、所定内労働時間は、1993 年の 160 時間から 2009 年 144 時間に減少、所定外労働時間は、1993 年の 10.7 時間から 2009 年には 8.6 時間に減少している。賃金も労働時間も減少している中、時給（単純に、年収を月労働時間*12 で除している）は、1997 年に 2279 円と、データ期間の 17 年間における最高値に達した後は、減少基調を続け、2009 年には 2070 円となった。パート労働者比率は、1993 年には 8.5%であったが、その後は一貫して増え続け、2009 年には 22.5%となっている⁵。女性労働者比率は、1993 年には 36.2%で、その後、緩やかに上昇し、2009 年には 42.1%となっている⁶。労働者の学歴については、中学卒、高校卒が減少し、短大・専門学校卒、大学卒が増加している。労働者の平均年齢は、1993 年には 38.8 歳であったが、2009 年には 41.4 歳にまで上昇している。

員以外・期限の定めあり」の労働者のサンプルを用いている。臨時雇用労働者のサンプルは分析に使用していない。賃金構造基本統計調査の調査票、調査設計が、2005 年調査から大きく変わり、いわゆる正規雇用以外の労働者のサンプルが増えているため、2004 年と 2005 年の間の変化には調査変更による影響も含まれている可能性がある。

⁴ 年収は、月ごとに支給される給与の 12 倍と前年 1 年間に支給された賞与の合計額としている。

⁵ 2005 年の調査設計変更による効果も含まれている。

⁶ 2004 年と 2005 年の間に大きなギャップがあることから、2005 年の調査設計変更による効果が大きいと考えられる。しかし、1993-2004 年、2005-2009 年の数値でも、増加基調は変わらない。

労働者の年齢構成を見ると、1993年には4割近くいた30才以下の労働者の比率は、2008年には3割を下回っている（図7）。平均勤続年数は、1993年には10.0年から、2001年には11.0年とこの17年間で最長となり、その後減少し、2009年には9.5年になっている。

3.2 分解方法

賃金の経年的な変化の要因を、Blinder-Oaxaca Decompositionにより分析する⁷。

2つのグループをA, Bとし、分析対象の変数をYとすると、2つのグループのYの予測値の差Rは、以下のように書くことができる。

$$R = E(Y_A) - E(Y_B) \quad (1)$$

$$Y_m = X'_m \beta_m + \varepsilon_m, \quad E(\varepsilon_m) = 0, \quad m \in \{A, B\} \quad (2)$$

(1)式に(2)式を代入すると、

$$R = E(Y_A) - E(Y_B) = X'_A \beta_A - X'_B \beta_B \quad (3)$$

(3)式は、以下のように書き直すことができる。

$$\begin{aligned} R &= [E(X_A) - E(X_B)]' \beta_B + E(X_B)' (\beta_A - \beta_B) + [E(X_A) - E(X_B)]' (\beta_A - \beta_B) \\ &= (X_A - X_B)' \beta_B + X_B' (\beta_A - \beta_B) + (X_A - X_B)' (\beta_A - \beta_B) \quad (4) \end{aligned}$$

⁷ 本稿では、時系列相関はないという仮定を置いて分析をしている。

(4)式の右辺の 3 つの項を、それぞれ、E (Endowments 効果), C (Coefficients 効果), I (Interaction)と書くと、

$$R = E + C + I$$

ただし、

$$E = (X_A - X_B)' \beta_B$$

$$C = X_B' (\beta_A - \beta_B)$$

$$I = (X_A - X_B)' (\beta_A - \beta_B)$$

となる。

以下の分析では、2 時点 (A, B) の賃金対数値を Y として、変化を、E (Endowments 効果), C (Coefficients 効果), I (Interaction)の 3 つの要因に分解し、更に、説明変数毎に 3 つの要因の寄与度を計測する。

被説明変数の賃金としては年収を使用し、その説明変数として、1 ヶ月の労働時間 (所定内労働時間+所定外労働時間)、一般労働者・パート労働者の別、性別、学歴、年齢、年齢の 2 次項、地域、企業規模を用いている。これらの変数に加えて、勤続年数、勤続年数の 2 次項も加えた推計も行ったが、(1)勤続年数を加えることによる他の変数の係数の違いが大きくなかったこと、(2)勤続年数と年齢の係数を加えると、今回の推計の年齢の係数とほぼ同じ係数が得られること、(3)年齢と勤続年数を両方加えることによって数値の解釈が複雑になりすぎることから、年齢のみを説明変数に加えることとした。

3.3 分析結果

3.3.1 回帰分析

労働時間の係数は、経年的に大きくなっており、固定費用の比率が高く硬直的とされる日本の労働者の賃金も、近年では、労働時間の増減に応じて賃金の増減ができるようになっていくことがうかがえる（図 8）。1993 年には 0.52 であった労働時間の係数（業種計）は、2008 年には 0.72 まで上昇した。サービス産業では、係数の水準も、その変化の大きさも、製造業より大きい。

パート労働者比率の係数（負値）の絶対値は、この期間、一貫して小さくなっており、パート労働者と一般労働者の賃金格差が縮小していることを示している（図 9）。1993 年には、年齢、学歴、地域、性別をコントロールしたパート／一般労働者賃金の比率（業種計）は 0.44 であったが、2008 年には 0.54 となった。パート労働者と一般労働者の賃金格差の縮小幅もサービス産業でより大きい。

女性労働者比率の係数（負値）の絶対値も小さくなっている（図 10）。年齢、学歴、地域、性別をコントロールすると、女性／男性労働者賃金の比率（業種計）は、1993 年には 0.68 であったが、2008 年には 0.72 まで縮まった。サービス産業における女性／男性賃金比率は、製造業より高い。

年齢の係数については、年齢の 1 次項と 2 次項を変数として加えているため、何歳で評価するかによって効果が異なる。その他の属性をコントロールした上で、20 歳に対する 30 歳の賃金、30 歳に対する 40 歳の賃金、40 歳に対する 50 歳の賃金、50 歳に対する 60 歳の賃金を比較すると、製造業に関しては、賃金カーブの傾きはあまり変化していないが、サービス産業についてはよりカーブがより緩やかに変化していることが分か

る（図 11～13）。サービス産業では 20 代、30 代での賃金上昇率が下がり、50 代での賃金下落率が若干小さくなった。

3.3.2 Blinder-Oaxaca Decomposition

表 2 に業種計の Blinder-Oaxaca Decomposition の結果を示す。1993-1998 年の 5 年間の賃金変化は有意ではない。1998-2003 年の 5 年間では、賃金の対数値は 15.12 から 15.06 に -0.06 減少（賃金は 370 万円から 347 万円に 6.2% 下落）している。-0.06 の変化分のうち、Endowments 効果は -0.001、Coefficients 効果は -0.06 と、この間の変化のほとんど全ては Coefficients 効果で説明できる。Coefficients 効果の中で寄与度が大きいのは、定数項の効果(-)、年齢効果(-)、労働時間効果(+)であり、全効果を合わせて、Coefficients 効果は負となっている。つまり、1998-2003 年の間は、労働者の属性の平均値が変化する効果より、係数の変化による効果が大きく、定数項の負の効果は最大というのは、この間平均賃金が全体として下がっていたことを示す。2003-2008 年は、賃金の対数値は 15.06 から 14.91 に -0.15 減少（賃金は 347 万円から 298 万円に下落）している。この -0.15 の変化分のうち、Endowments 効果は -0.12、Coefficients 効果は -0.03 と、2003-2008 年の 5 年間での変化のほとんどは Endowments 効果の寄与、つまり構成比の変化である。Endowments 効果の中では、労働時間変化による効果とパート労働者比率の変化による効果がほぼ同程度である。

なお、賃金構造基本統計調査は、2005 年調査で調査設計、調査票に大きな変更があったため、2003-2008 年のデータによる推計に加えて、2005-2008 年、2005-2009 年の期間のデータでも推計を行った。2005-2008 年では、賃金の対数値は 14.94 から 14.91 に減

少（賃金は 309 万円から 298 万円に下落）、2005-2009 年では、賃金の対数値は 14.94 から 14.88 に減少（賃金は 309 万円から 289 万円に下落）している。いずれの時期も、Endowments 効果が大きく、2003-2008 年の分析と傾向は変わらない。

表 3 は製造業のサンプルによる Blinder-Oaxaca Decomposition の結果である。製造業では、1998-2003 年の 5 年間は賃金が下がっているが、1993-1998 年、2003-2008 年の賃金は下がっていない。1993-1998 年の製造業の賃金は、366 万円から 390 万円に 6.3% 上昇している。賃金の対数値は、15.11 から 15.18 に +0.06 上昇、そのうち、Endowments 効果が +0.02、Coefficients 効果が +0.04 であり、変化の 1/3 を Endowments 効果で、2/3 を Coefficients 効果で説明できる。つまり、1993-1998 年の製造業では、同じ属性の労働者であれば賃金が上昇している。1998-2003 年には、製造業の賃金は 390 万円から 387 万円と、0.7% のわずかな減少、賃金の対数値は 15.18 から 15.17 に減少した。Endowments 効果が +0.036、Coefficients 効果が -0.041 で、両者の効果が相殺して、結果として -0.007 の下落となっている。この時期の賃金変化に最も大きな寄与をしているのは、Coefficients 効果の定数項の負値であり、この結果は、労働者の平均賃金が下がっていることを示している。2003-2008 年には、賃金の変化は有意な差は観測されていない。

サービス産業の Blinder-Oaxaca Decomposition の結果を表 4. に示す⁸。サービス産業では、1993-2008 年の間ずっと賃金は減少し続けていた。1993-1998 年の 5 年間で、賃金

⁸ ここでの「サービス産業」は、1993-1995 年調査は日本標準産業分類（第 9 回改定）の G:電気・ガス・熱供給・水道業、H:運輸・通信業、I:卸売・小売業、飲食店、J:金融・保険業、K:不動産業、L:サービス業、1996-2003 年調査は日本標準産業分類（第 10 回改定）の G:電気・ガス・熱供給・水道業、H:運輸・通信業、I:卸売・小売業、飲食店、J:金融・保険業、K:不動産業、L:サービス業、2004-2008 年調査は、日本標準産業分類（第 11 回改定）の G:電気・ガス・熱供

は 364 万円から 353 万円に 3.0% 下落、賃金の対数値は 15.11 から 15.08 に -0.03 減少した。-0.03 の変化分のうち、Endowments 効果は -0.05、Coefficients 効果は +0.01 の寄与となっている。Endowments 効果の中で最も寄与が大きいのは、パート労働者の効果であり、サービス産業においては、1993-1998 年の時点で既に、パート労働者の増加が顕著であったことがうかがえる。1998-2003 年には、サービス産業の賃金は、353 万円から 326 万円に -7.8% の下落、賃金の対数値も 15.08 から 15.00 に -0.08 減少している。この -0.08 の減少分のほぼ全てを Coefficients 効果で説明できる。Coefficients 効果の定数項の寄与が -0.34 と最大であり、この間、サービス産業では、全ての属性の労働者で賃金が下落していたことが分かる。2003-2008 年には、サービス産業の賃金は、326 万円から 266 万円に -18.4% 下落した。賃金の対数値も、15.00 から 14.79 に -0.20 減少し、その変化のほとんどを Endowments 効果で説明できる。Endowments 効果の -0.20 のうち、-0.09 が労働時間変化の効果、-0.07 がパート労働者比率変化の効果である。サービス産業では、特に、パート労働者の比率が高く、2005 年の調査設計変更に伴う効果も、2003-2008 年の数値には含まれてしまっているため、2005-2008 年、2005-2009 年の推計も行った。2005-2008 年の 3 年間では賃金は 280 万円から 266 万円に -5.1% 減少、2005-2009 年の 4 年間では賃金は 280 万円から 258 万円に -7.9% 減少している。2005-2008 年、2005-2009

給・水道業、H:情報通信業、I:運輸業、J:卸売・小売業、K:金融・保険業、L:不動産業、M:飲食店、宿泊業、N:医療、福祉、O:教育、学習支援業、P:複合サービス事業、Q:サービス業（他に分類されないもの）、2009 年調査は日本標準産業分類（第 12 回改定）の F:電気・ガス・熱供給・水道業、G:情報通信業、H:運輸業、郵便業、I:卸売業、小売業、J:金融業、保険業、K:不動産業、物品賃貸業、L:学術研究、専門・技術サービス業、M:宿泊業、飲食サービス業、N:生活関連サービス業・娯楽業、O:教育、学習支援業、P:医療、福祉、Q:複合サービス事業、R:サービス業（他に分類されないもの）である。

年の変化も、Endowments 効果の寄与が大きく、労働時間変化、パート労働者比率の変化でほぼ説明ができる。調査設計の変更による影響を除いても、賃金は下落していることが分かる。サービス産業においては、この間の賃金変化の多くは、Endowments 効果で説明できる。つまり、サービス産業では、労働者の属性の変化に伴い賃金が増加した。

次にサービス産業をもう少し細かな分類で見てみよう。表 5~14 に、建設業、卸売業、小売業、飲食サービス業、宿泊業、情報通信業、運輸業、金融・保険業、不動産業、医療・福祉業についての Blinder-Oaxaca Decomposition の結果を示す⁹。これらの業種の中で、1993-1998 年、1998-2003 年、2003-2008 年で、一貫して賃金が下がり続けているのは、小売業、飲食サービス業、運輸業である。

小売業では、1993-2008 年の間一貫して、Endowments 効果による効果が大きく、Endowments 効果の中では労働時間とパート労働者比率の効果大きい。小売業では、この間に、パート労働者が増加、労働時間が短縮したことが分かる。小売業については、同じ属性、同じ労働時間の労働者の賃金下落が続いている。自営業の零細小売店は、今回の分析対象に入っていないため、この結果は、中規模・大規模小売店の年齢や学歴の高いパートの増加、短時間正社員の増加を反映しているものと推察される。

一方、飲食サービス業と運輸業では、1998-2003 年で、Coefficients 効果が Endowments 効果を上回っている。飲食サービス業では、Coefficients 効果のなかで年齢

⁹ 1993-2009 年の賃金構造基本統計調査では、1993-1995 年調査は日本標準産業分類（第 9 回改定）、1996-2003 年調査は日本標準産業分類（第 10 回改定）、2004-2008 年調査は日本標準産業分類（第 11 回改定）、2009 年調査は日本標準産業分類（第 12 回改定）の産業分類が用いられているため、この分析においては、最新の第 12 回改定の日本標準産業分類に合わせて、過去のサンプルの業種を整理した。

効果が最も大きな寄与であり、この間、飲食サービス業で年功カーブが緩やかになったことが分かる。運輸業では、Coefficients 効果のなかで労働時間効果が最も大きな寄与であり、この間、運輸業で時間当たり賃金の係数が低下した、つまり、1 時間労働時間が長くても賃金がそれほど増加しないという傾向が進んだことが分かる。

それ以外の業種では、卸売業では、1993-1998 年では賃金は+7.8%、1998-2003 年は-8.6%、2003-2008 年は+4.6%と変化、情報通信業では、1993-1998 年では賃金は+11.7%、1998-2003 年は-1.7%、2003-2008 年は-14.3%（2005-2008 年でも-3.7%）と変化した。情報通信業の 1993-1998 年は、Endowments 効果の大きな寄与により賃金が上昇していたが、1998-2003 年、2003-2008 年は、Coefficients 効果の寄与により賃金が低下した。

医療・福祉業では、1993-1998 年では賃金は+4.8%、1998-2003 年は-2.3%、2003-2008 年は-20.2%（2005-2008 年でも-6.8%）と変化している。医療・福祉業では、1993-1998 年では、Coefficients 効果の大きな寄与により賃金が上昇、一方 1998-2003 年では、Coefficients 効果の大きな寄与により賃金が低下した。1998-2003 年の Coefficients 効果の中で寄与が大きいのは定数項である。2003-2008 年は Endowments 効果の寄与が大きくなっており、労働時間効果とパート労働者効果が半分ずつとなっている。つまり、1998-2003 年には全労働者について賃金水準が低下し、2003-2008 年では、労働時間が短い労働者及びパート労働者の増加が賃金を下落させた。医療・福祉業の結果は、2000 年からの介護保険導入という大きな制度変更や、医療保険、介護保険財政逼迫により賃金が上昇しにくいという事情も考慮して見る必要がある。

4. 結論

1993-2009 年の賃金構造基本統計調査データから、1990 年代及び 2000 年代における日本の常用雇用労働者の賃金変化の要因分析を行った。

製造業の賃金は、1993-1998 年の期間には上昇、1998-2003 年の期間、2003-2008 年の期間については大きな変化が観察されなかった。一方、サービス産業は、1993 年以降一貫して賃金は下がり、1993-1998 年は-3.0%低下、1998-2003 年は-7.8%低下、2005-2009 年は-7.9%の低下とその下落率も次第に大きくなってきた。

バブル崩壊後の時期に当たる 1993-1998 年の期間では、製造業では賃金は上昇、サービス産業では下落、最大の下落要因はサービス産業におけるパート労働者の増加である。この時期、業種計では賃金が上昇しており、業種別で見ても、製造業、建設業、卸売業、情報通信業、金融・保険業、医療・福祉業など多くの業種で賃金が上昇したが、小売業、宿泊業では 10%以上も賃金が減少した。

1998-2003 年というアジア通貨危機から IT バブル崩壊の時期にかけては、ほぼ全ての業種で、全ての属性の労働者の賃金水準が平均的に下がっている。この時期は、業種計で賃金が減少、製造業でも、製造業以外でも、ほぼ全ての業種で賃金が減少している。賃金から見たデフレ現象、つまり、同じ属性の労働者の賃金が下がるという減少は、この 1998-2003 年の時期に起こっている。

2003-2008 年の日本経済が比較的堅調であった時期は、製造業の賃金は下がらない中で、サービス産業では大きく下落している。この時期のサービス産業の賃金下落の最大の要因は、労働時間の変化、次いで、パート労働者の増加である。この時期には、業種

計の賃金は減少、製造業、卸売業など一部業種では賃金は増加したものの、それ以外の業種では減少している。特に、飲食サービス業、不動産業、医療・福祉業、小売業、宿泊業では大きく賃金が減少している。

1993-2009年の期間において、サービス産業の中でも賃金下落が著しいのは、小売業、飲食サービス業である。小売業では、パート労働者の増加、労働時間短縮によって、飲食サービス業では年功カーブが緩やかになることに伴って賃金が下落した。一方、サービス産業の中で、賃金が比較的下落していないのは、卸売業、金融業である。卸売業、金融業では、労働者の年齢構成の高齢化、高学歴化によって賃金の下落が抑えられている。

1990年代から2000年代にかけて、女性労働者と男性労働者、パート労働者と一般労働者の賃金格差は縮小した。賃金カーブの傾きは、20歳代、30歳代のサービス産業で以前に比べると緩やかになっているものの、製造業についてはほとんど変わっていない。

今回の分析では、日本の常用雇用労働者の賃金変化の要因分析を行った。1993-2009年という比較的長い期間について、労働者の属性と賃金変化の関係性について分析をすることができた。本分析により、2000年代に急速に進展した日本経済の特に製造業におけるグローバル化が賃金下落の要因ではなく、労働生産性が低迷するサービス産業¹⁰において非正規労働者の増加及び全体の労働時間の抑制という形で平均賃金が下落したことが判明した。今回の分析対象は時給ではなく、年収ベースのため、賃金下落という

¹⁰ 乾・金・権・深尾（2012）では、1982年から2007年までの企業レベルのマイクロデータを使用して、製造業に比して非製造業の全要素生産性が低迷していた事実を発見している。

結果は、短時間だけ働く労働者の増加、パートタイム労働者増加に対応しているとも解釈できる。

「誰の賃金が下がったのか？」という疑問に対して一言で回答すると、国際的な価格競争に巻き込まれている製造業よりむしろ、サービス産業の賃金が下がった¹¹。また、サービス産業の中でも賃金が大きく下がっているのは、小売業、飲食サービス業、運輸業という国際競争に直接的にはさらされていない産業であり、サービス産業の中でも、金融保険業、卸売業、情報通信業といったサービスの提供範囲が地理的制約を受けにくいサービス産業では賃金の下落幅が小さい。

今後の課題としては、製造業に非常に大きな影響を与えたリーマンショック後の賃金変化の要因を分析すること、賃金とグローバル化、あるいは、産業特性、企業特性との関係性について更に分析を進めること、賃金と生産性の関係性について分析することである。

¹¹ ただし、今回の分析期間は、製造業の雇用者数が大きく減少した時期に重なるため、（観測されない）スキルの高い労働者が会社に残り、スキルの低い労働者が退出した結果、製造業の賃金が上がっているように見えている可能性は残っている。

参考文献

- 乾友彦・金榮慤・権赫旭・深尾京司 (2011) 「生産性動学と日本の経済成長：『法人企業統計調査』個票データによる実証分析」、経済産業研究所ディスカッション・ペーパー 11-J-042.
- 川本卓司・篠崎公昭 (2009), 「賃金はなぜ上がらなかったのか？— 2002~07年の景気拡大期における大企業人件費の抑制要因に関する一考察 —」, 日本銀行ワーキングペーパーシリーズ, No.09-J-5.
- 内閣府 (2008), 『平成 20 年度 経済財政白書』.
- 深尾京司 (2012) 『失われた 20 年と日本経済：構造的な原因と再生への原動力の解明』、日本経済新聞出版社.
- 野田知彦・阿部正浩 (2010), 「労働分配率、賃金低下」, 「バブル/デフレ期の日本経済と経済政策」第 6 巻『労働市場と所得分配』, 慶應義塾大学出版会.
- Hamaaki, J., M. Hori, S. Maeda, and K. Murata (2010), "Is the Japanese employment system degenerating? Evidence from the Basic Survey on Wage Structure," *ESRI Discussion Paper Series*, No.232.

表 1. 記述統計量

	年収	労働時間	所定内労働時間	所定外労働時間	パート比率	女性比率	中学卒比率	高校卒比率	短大・専門	大学卒比率	年齢	勤続年数	
1993	4,412,274	170.8	160.1	10.7	2,204	0.085	0.362	0.152	0.486	0.100	0.177	38.8	10.0
1994	4,483,033	173.7	163.5	10.2	2,194	0.088	0.363	0.140	0.485	0.104	0.183	38.9	10.2
1995	4,524,344	174.9	163.9	11.0	2,192	0.086	0.360	0.134	0.483	0.110	0.187	39.1	10.4
1996	4,563,644	172.0	160.8	11.1	2,262	0.096	0.361	0.124	0.476	0.110	0.193	39.3	10.6
1997	4,608,660	170.8	159.0	11.7	2,279	0.102	0.362	0.118	0.469	0.115	0.195	39.6	10.7
1998	4,513,169	168.3	157.8	10.4	2,261	0.118	0.368	0.105	0.458	0.121	0.199	39.4	10.4
1999	4,481,468	167.3	156.9	10.4	2,256	0.122	0.368	0.097	0.450	0.124	0.207	39.7	10.6
2000	4,477,392	169.8	158.3	11.6	2,212	0.123	0.362	0.089	0.444	0.130	0.214	39.9	10.7
2001	4,504,839	169.0	157.9	11.1	2,241	0.128	0.363	0.083	0.437	0.133	0.219	40.1	11.0
2002	4,362,048	165.8	155.1	10.7	2,198	0.146	0.371	0.074	0.423	0.133	0.224	40.1	10.7
2003	4,298,141	167.0	155.9	11.1	2,145	0.150	0.371	0.068	0.420	0.136	0.227	40.3	10.8
2004	4,206,985	165.7	154.3	11.4	2,113	0.168	0.378	0.060	0.406	0.140	0.227	40.5	10.6
2005	4,050,427	159.9	148.9	11.0	2,083	0.206	0.400	0.056	0.385	0.123	0.229	40.8	10.0
2006	4,067,950	160.7	149.5	11.3	2,079	0.198	0.400	0.056	0.390	0.127	0.230	41.0	10.1
2007	4,055,442	160.1	148.6	11.5	2,091	0.201	0.409	0.054	0.388	0.128	0.229	41.1	9.9
2008	3,960,537	156.4	145.5	10.9	2,078	0.221	0.418	0.047	0.372	0.130	0.230	41.1	9.6
2009	3,848,960	153.1	144.5	8.6	2,070	0.225	0.421	0.043	0.363	0.135	0.235	41.4	9.5

表 3. Blinder-Oaxaca Decomposition (製造業)

製造業															
	Blinder-Oaxaca decomposition			Blinder-Oaxaca decomposition			Blinder-Oaxaca decomposition			Blinder-Oaxaca decomposition			Blinder-Oaxaca decomposition		
	Group 1: year = 1998 Group 2: year = 1993			Group 1: year = 2003 Group 2: year = 1998			Group 1: year = 2008 Group 2: year = 2003			Group 1: year = 2008 Group 2: year = 2005			Group 1: year = 2009 Group 2: year = 2005		
Innensyu	Robust			Robust			Robust			Robust			Robust		
	Coef.	Std. Err.	P> z	Coef.	Std. Err.	P> z	Coef.	Std. Err.	P> z	Coef.	Std. Err.	P> z	Coef.	Std. Err.	P> z
overall															
group_1	15.18	0.00	0.00	15.17	0.00	0.00	15.17	0.00	0.00	15.17	0.00	0.00	15.12	0.00	0.00
group_2	15.11	0.00	0.00	15.18	0.00	0.00	15.17	0.00	0.00	15.14	0.00	0.00	15.14	0.00	0.00
difference	0.06	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.39	0.04	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00
endowments	0.02	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00
coefficients	0.04	0.00	0.00	-0.04	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09
interaction	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.01	0.00	0.00
endowments															
ln(hours worked)	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	-0.04	0.00	0.00
Is Part-time Job Worker	-0.01	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00
Is Female	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00
Junior High School Education	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2-year college Education	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
4-year college Education	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
age	0.05	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01
age^2	-0.04	0.00	0.00	-0.04	0.00	0.00	-0.04	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00
Prefecture is Tokyo	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.19	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Prefecture is Kanagawa	0.00	0.00	0.12	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.73	0.00	0.00	0.41	0.00	0.00	0.00
Employment for firm: 1000-4999	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
500-999	0.00	0.00	0.21	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.19	0.00	0.00	0.00
300-499	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
100-299	0.00	0.00	0.55	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.00
30-99	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00
10-29	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.04
5-9	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
coefficients															
ln(hours worked)	0.00	0.05	0.95	0.44	0.05	0.00	0.22	0.07	0.00	-0.02	0.07	0.74	-0.58	0.06	0.00
Is Part-time Job Worker	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08	0.00	0.00	0.35	0.00	0.00	0.00
Is Female	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00
Junior High School Education	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2-year college Education	0.00	0.00	0.27	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.01
4-year college Education	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00
age	-0.14	0.02	0.00	-0.13	0.03	0.00	0.36	0.03	0.00	0.15	0.04	0.00	0.09	0.04	0.02
age^2	0.09	0.01	0.00	0.06	0.02	0.00	-0.21	0.02	0.00	-0.08	0.02	0.00	-0.05	0.02	0.02
Prefecture is Tokyo	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.93	0.00	0.00	0.37
Prefecture is Kanagawa	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.88	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09
Employment for firm: 1000-4999	0.00	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00
500-999	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
300-499	0.00	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
100-299	-0.01	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.05
30-99	-0.01	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75	0.00	0.00	0.23
10-29	0.00	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.53	0.00	0.00	0.08
5-9	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
cons	0.10	0.05	0.05	-0.38	0.06	0.00	-0.41	0.07	0.00	-0.03	0.07	0.65	0.53	0.07	0.00
interaction															
ln(hours worked)	0.00	0.00	0.95	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.74	0.01	0.00	0.00
Is Part-time Job Worker	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.36	0.00	0.00	0.00
Is Female	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Junior High School Education	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2-year college Education	0.00	0.00	0.27	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.30	0.00	0.00	0.02
4-year college Education	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00
age	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.07
age^2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.05
Prefecture is Tokyo	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.93	0.00	0.00	0.38
Prefecture is Kanagawa	0.00	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.88	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.73	0.00	0.00	0.42	0.00	0.00	0.10
Employment for firm: 1000-4999	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.19	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
500-999	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.01
300-499	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
100-299	0.00	0.00	0.55	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.16	0.00	0.00	0.08
30-99	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75	0.00	0.00	0.23
10-29	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.55	0.00	0.00	0.18
5-9	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.05
Number of obs	901523			872116			669886			502306			506062		
N of obs 1	466602			405514			264372			264372			262668		
N of obs 2	434921			466602			405514			237934			237934		

表 5. Blinder-Oaxaca Decomposition (建設業)

建設業															
Blinder-Oaxaca decomposition															
	Group 1: year = 1998 Group 2: year = 1993			Group 1: year = 2003 Group 2: year = 1998			Group 1: year = 2008 Group 2: year = 2003			Group 1: year = 2008 Group 2: year = 2005			Group 1: year = 2009 Group 2: year = 2005		
	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z
Inmensyu															
overall															
group_1	15.26	0.00	0.00	15.19	0.00	0.00	15.20	0.00	0.00	15.20	0.00	0.00	15.19	0.01	0.00
group_2	15.24	0.00	0.00	15.26	0.00	0.00	15.19	0.00	0.00	15.18	0.01	0.00	15.18	0.01	0.00
difference	0.02	0.01	0.00	-0.06	0.00	0.00	0.01	0.01	0.23	0.02	0.01	0.03	0.00	0.01	0.57
endowments	-0.02	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.01	0.00	0.07	0.01	0.01	0.28	0.02	0.01	0.00
coefficients	0.04	0.00	0.00	-0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.29	0.01	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00
interaction	0.00	0.00	0.16	0.00	0.00	0.57	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.09
endowments															
ln(hours worked)	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.02
Is Part-time Job Worker	0.00	0.00	0.89	0.00	0.00	0.05	-0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00
Is Female	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.58	0.00	0.00	0.62	0.00	0.00	0.86
Junior High School Education	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00
2-year college Education	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.79	0.00	0.00	0.84	0.00	0.00	0.36
4-year college Education	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.88	0.00	0.00	0.11
age	0.00	0.01	0.74	0.06	0.01	0.00	0.13	0.01	0.00	0.02	0.02	0.22	0.04	0.02	0.02
age^2	0.00	0.01	0.64	-0.03	0.01	0.00	-0.11	0.01	0.00	-0.02	0.02	0.29	-0.03	0.02	0.04
Prefecture is Tokyo	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.19	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.52
Prefecture is Kanagawa	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.60	0.00	0.00	0.15
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.45	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Employment for firm: 1000-4999	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
500-999	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
300-499	0.00	0.00	0.41	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
100-299	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.02	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00
30-99	0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	0.43	0.00	0.00	0.89	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.15
10-29	-0.02	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.24
5-9	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.37	-0.01	0.00	0.07	-0.01	0.00	0.00	-0.03	0.00	0.00
coefficients															
ln(hours worked)	-0.97	0.14	0.00	0.53	0.17	0.00	-0.31	0.20	0.12	0.04	0.18	0.82	0.16	0.16	0.34
Is Part-time Job Worker	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00
Is Female	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.81	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.05
Junior High School Education	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.71	0.00	0.00	0.74
2-year college Education	0.00	0.00	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.94	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.10
4-year college Education	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.17	0.02	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.31
age	-0.11	0.06	0.08	-0.21	0.06	0.00	-0.29	0.09	0.00	-0.36	0.12	0.00	-0.14	0.13	0.29
age^2	0.08	0.03	0.02	0.13	0.04	0.00	0.15	0.05	0.01	0.20	0.07	0.00	0.10	0.07	0.18
Prefecture is Tokyo	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.26	0.00	0.00	0.61	0.01	0.00	0.04	0.00	0.00	0.23
Prefecture is Kanagawa	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.27	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.49
Employment for firm: 1000-4999	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.86	0.00	0.00	0.70	0.00	0.00	0.86
500-999	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
300-499	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.45	0.00	0.00	0.45
100-299	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.49	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00
30-99	0.03	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00
10-29	0.04	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00	0.02	0.01	0.00	0.02	0.01	0.00	0.01	0.00	0.18
5-9	0.02	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00
cons	0.90	0.14	0.00	-0.51	0.17	0.00	0.37	0.20	0.07	0.01	0.19	0.97	-0.20	0.17	0.26
interaction															
ln(hours worked)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.23	0.00	0.00	0.82	0.00	0.00	0.38
Is Part-time Job Worker	0.00	0.00	0.89	0.00	0.00	0.08	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.03
Is Female	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.82	0.00	0.00	0.64	0.00	0.00	0.86
Junior High School Education	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.71	0.00	0.00	0.74
2-year college Education	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.79	0.00	0.00	0.84	0.00	0.00	0.42
4-year college Education	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.17	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.88	0.00	0.00	0.39
age	0.00	0.00	0.74	0.00	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.33
age^2	0.00	0.00	0.65	0.00	0.00	0.01	0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	0.31	0.00	0.00	0.25
Prefecture is Tokyo	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.28	0.00	0.00	0.64	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.57
Prefecture is Kanagawa	0.00	0.00	0.30	0.00	0.00	0.31	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.60	0.00	0.00	0.19
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.46	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50
Employment for firm: 1000-4999	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.86	0.00	0.00	0.70	0.00	0.00	0.86
500-999	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
300-499	0.00	0.00	0.42	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.45	0.00	0.00	0.46
100-299	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.49	0.00	0.00	0.12	-0.01	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00
30-99	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.43	0.00	0.00	0.89	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.16
10-29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.38
5-9	0.00	0.00	0.12	0.00	0.00	0.38	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Number of obs	146323			163660			103104			77111			77404		
N of obs 1	91564			72096			31008			31008			31301		
N of obs 2	54759			91564			72096			46103			46103		

表 8. Blinder-Oaxaca Decomposition (飲食サービス業)

飲食店(1993-2008年は一般飲食店、遊興飲食店、2009年以降は、飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業)															
Blinder-Oaxaca decomposition															
	Group 1: year = 1998 Group 2: year = 1993			Group 1: year = 2003 Group 2: year = 1998			Group 1: year = 2008 Group 2: year = 2003			Group 1: year = 2008 Group 2: year = 2005			Group 1: year = 2009 Group 2: year = 2005		
Innensyu	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z
overall															
group 1	14.11	0.02	0.00	14.06	0.02	0.00	13.78	0.00	0.00	13.78	0.00	0.00	13.71	0.00	0.00
group 2	14.29	0.01	0.00	14.11	0.02	0.00	14.06	0.02	0.00	13.86	0.01	0.00	13.86	0.01	0.00
difference	-0.18	0.02	0.00	-0.06	0.02	0.02	-0.28	0.02	0.00	-0.08	0.01	0.00	-0.14	0.01	0.00
endowments	-0.23	0.02	0.00	-0.01	0.02	0.82	-0.31	0.02	0.00	-0.12	0.01	0.00	-0.17	0.01	0.00
coefficients	0.06	0.01	0.00	-0.05	0.01	0.00	0.02	0.01	0.00	0.04	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00
interaction	0.00	0.00	0.40	0.00	0.00	0.41	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.82
endowments															
ln(hours worked)	-0.17	0.01	0.00	-0.02	0.02	0.11	-0.25	0.01	0.00	-0.10	0.01	0.00	-0.14	0.01	0.00
Is Part-time Job Worker	-0.04	0.00	0.00	-0.01	0.01	0.26	-0.04	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00
Is Female	0.00	0.00	0.84	0.00	0.00	0.61	0.00	0.00	0.17	0.00	0.00	0.36	0.00	0.00	0.00
Junior High School Education	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.63	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.04
2-year college Education	0.00	0.00	0.23	0.00	0.00	0.26	0.00	0.00	0.42	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4-year college Education	0.00	0.00	0.95	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.85	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00
age	-0.08	0.01	0.00	0.07	0.01	0.00	-0.10	0.01	0.00	-0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00
age 2	0.05	0.01	0.00	-0.05	0.01	0.00	0.08	0.01	0.00	0.00	0.00	0.08	-0.02	0.00	0.00
Prefecture is Tokyo	-0.01	0.00	0.01	0.01	0.00	0.03	0.00	0.00	0.82	0.00	0.00	0.36	-0.01	0.00	0.00
Prefecture is Kanagawa	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.78
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
Employment for firm: 1000-4999	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.38	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.31	0.00	0.00	0.32
500-999	0.00	0.00	0.66	0.00	0.00	0.40	0.00	0.00	0.46	0.00	0.00	0.23	0.00	0.00	0.24
300-499	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00	0.62	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.79	0.00	0.00	0.73
100-299	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.55	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
30-99	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.16	0.00	0.00	0.42	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10-29	0.00	0.00	0.12	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5-9	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00
coefficients															
ln(hours worked)	0.04	0.08	0.66	0.23	0.08	0.00	0.05	0.04	0.17	0.05	0.02	0.00	0.06	0.02	0.00
Is Part-time Job Worker	-0.05	0.01	0.00	0.05	0.01	0.00	0.04	0.01	0.00	0.00	0.01	0.71	0.02	0.01	0.01
Is Female	0.03	0.01	0.00	0.01	0.01	0.44	0.04	0.01	0.00	0.02	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00
Junior High School Education	0.00	0.00	0.31	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00	0.66	0.00	0.00	0.87	0.00	0.00	0.58
2-year college Education	0.00	0.00	0.94	0.00	0.00	0.60	0.00	0.00	0.23	0.00	0.00	0.08	0.00	0.00	0.32
4-year college Education	0.00	0.00	0.69	0.00	0.00	0.21	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.96
age	-0.10	0.09	0.28	-0.26	0.09	0.01	-0.27	0.08	0.00	-0.12	0.03	0.00	-0.17	0.03	0.00
age 2	0.05	0.05	0.35	0.11	0.05	0.02	0.12	0.04	0.01	0.04	0.02	0.01	0.06	0.01	0.00
Prefecture is Tokyo	0.00	0.00	0.49	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.88	0.00	0.00	0.17
Prefecture is Kanagawa	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00	0.46	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.04
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.27	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.59
Employment for firm: 1000-4999	-0.01	0.00	0.03	0.01	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.20
500-999	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
300-499	0.00	0.00	0.08	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.51	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
100-299	0.00	0.00	0.10	-0.02	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.01
30-99	-0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	0.44	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10
10-29	-0.01	0.01	0.11	-0.01	0.00	0.06	0.00	0.00	0.19	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5-9	0.02	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.86	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07
cons	0.12	0.09	0.18	-0.14	0.08	0.08	0.06	0.05	0.25	0.06	0.02	0.01	0.05	0.02	0.04
interaction															
ln(hours worked)	0.00	0.00	0.66	0.00	0.00	0.16	0.00	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Is Part-time Job Worker	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.28	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.71	0.00	0.00	0.01
Is Female	0.00	0.00	0.84	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.18	0.00	0.00	0.36	0.00	0.00	0.00
Junior High School Education	0.00	0.00	0.31	0.00	0.00	0.23	0.00	0.00	0.66	0.00	0.00	0.87	0.00	0.00	0.58
2-year college Education	0.00	0.00	0.94	0.00	0.00	0.61	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.34
4-year college Education	0.00	0.00	0.95	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.85	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.96
age	0.01	0.00	0.29	-0.01	0.01	0.02	-0.03	0.01	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00
age 2	0.00	0.00	0.36	0.01	0.01	0.04	-0.02	0.01	0.01	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00
Prefecture is Tokyo	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.82	0.00	0.00	0.88	0.00	0.00	0.17
Prefecture is Kanagawa	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.48	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.78
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.54	0.00	0.00	0.44	0.00	0.00	0.26	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.60
Employment for firm: 1000-4999	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.35	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.22
500-999	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.23	0.00	0.00	0.49	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
300-499	0.00	0.00	0.27	0.00	0.00	0.12	0.00	0.00	0.51	0.00	0.00	0.66	0.00	0.00	0.00
100-299	0.00	0.00	0.12	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.06
30-99	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.48	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11
10-29	0.00	0.00	0.12	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.19	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5-9	0.00	0.00	0.51	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.86	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.11
Number of obs	21094			20038			107077			159884			187323		
N of obs 1	9951			10087			96990			96990			124449		
N of obs 2	11143			9951			10087			62874			62874		

表 9. Blinder-Oaxaca Decomposition (宿泊業)

Blinder-Oaxaca decomposition	Group 1: year = 1998 Group 2: year = 1993			Group 1: year = 2003 Group 2: year = 1998			Group 1: year = 2008 Group 2: year = 2003			Group 1: year = 2008 Group 2: year = 2005			Group 1: year = 2009 Group 2: year = 2005		
	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z
innensvu															
overall															
group 1	14.82	0.01	0.00	14.69	0.01	0.00	14.52	0.01	0.00	14.52	0.01	0.00	14.49	0.01	0.00
group 2	14.81	0.00	0.00	14.82	0.01	0.00	14.69	0.01	0.00	14.52	0.01	0.00	14.52	0.01	0.00
difference	0.01	0.01	0.39	-0.13	0.01	0.00	-0.17	0.01	0.00	0.00	0.01	0.74	-0.03	0.01	0.01
endowments	-0.06	0.01	0.00	-0.06	0.01	0.00	-0.11	0.01	0.00	-0.02	0.01	0.14	-0.02	0.01	0.02
coefficients	0.07	0.00	0.00	-0.08	0.00	0.00	-0.05	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.19
interaction	0.00	0.00	0.16	0.00	0.00	0.93	-0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.16
endowments															
ln(hours worked)	-0.04	0.00	0.00	-0.04	0.00	0.00	-0.11	0.01	0.00	-0.03	0.01	0.00	-0.03	0.01	0.00
Is Part-time Job Worker	-0.03	0.00	0.00	-0.03	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00
Is Female	0.00	0.00	0.47	0.00	0.00	0.01	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.77	0.00	0.00	0.91
Junior High School Education	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.03
2-year college Education	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4-year college Education	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.59	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.01
age	0.00	0.01	0.89	0.06	0.01	0.00	0.09	0.01	0.00	0.04	0.01	0.00	0.06	0.01	0.00
age^2	0.00	0.01	0.67	-0.04	0.01	0.00	-0.09	0.01	0.00	-0.04	0.01	0.00	-0.05	0.01	0.00
Prefecture is Tokyo	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.49	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Prefecture is Kanagawa	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.21
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00
Employment for firm: 1000-4999	0.00	0.00	0.35	0.00	0.00	0.02	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.85	0.00	0.00	0.85
500-999	0.00	0.00	0.54	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00	0.90	0.00	0.00	0.41
300-499	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.96	0.00	0.00	0.96
100-299	0.00	0.00	0.07	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.90	0.00	0.00	0.63
30-99	0.00	0.00	0.23	-0.01	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.54
10-29	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.23	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
5-9	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.31	0.00	0.00	0.57
coefficients															
ln(hours worked)	0.26	0.11	0.02	0.37	0.11	0.00	0.33	0.09	0.00	-0.08	0.08	0.33	-0.08	0.07	0.25
Is Part-time Job Worker	0.01	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.04	-0.01	0.00	0.00
Is Female	0.01	0.00	0.01	0.01	0.00	0.08	0.00	0.00	0.72	0.01	0.01	0.08	0.02	0.01	0.00
Junior High School Education	0.00	0.00	0.70	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.23	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.25
2-year college Education	0.00	0.00	0.16	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.89	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.33
4-year college Education	0.00	0.00	0.49	0.00	0.00	0.18	0.00	0.00	0.35	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.20
age	-0.11	0.07	0.12	-0.34	0.07	0.00	-0.41	0.08	0.00	-0.20	0.15	0.19	-0.41	0.14	0.00
age^2	0.07	0.04	0.09	0.18	0.04	0.00	0.19	0.04	0.00	0.12	0.09	0.19	0.26	0.08	0.00
Prefecture is Tokyo	0.00	0.00	0.17	0.00	0.00	0.52	0.00	0.00	0.65	0.00	0.00	0.04	0.01	0.00	0.00
Prefecture is Kanagawa	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.96	0.00	0.00	0.23
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.12	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.11
Employment for firm: 1000-4999	0.00	0.00	0.14	-0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	0.55
500-999	-0.01	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.01	0.00	0.03	0.00	0.00	0.85
300-499	0.00	0.00	0.04	-0.01	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.73	0.00	0.00	0.85
100-299	-0.01	0.01	0.26	-0.03	0.01	0.00	0.05	0.01	0.00	0.01	0.01	0.20	0.00	0.01	0.85
30-99	0.00	0.01	0.43	-0.02	0.01	0.01	0.07	0.01	0.00	0.01	0.01	0.34	-0.01	0.01	0.36
10-29	0.00	0.00	0.34	-0.01	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.01	0.01	0.06	0.00	0.01	0.70
5-9	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.85	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.18
cons	-0.15	0.12	0.21	-0.22	0.12	0.06	-0.42	0.10	0.00	0.12	0.10	0.25	0.22	0.10	0.02
interaction															
ln(hours worked)	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.35	0.00	0.00	0.27
Is Part-time Job Worker	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.01
Is Female	0.00	0.00	0.49	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.72	0.00	0.00	0.77	0.00	0.00	0.91
Junior High School Education	0.00	0.00	0.70	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.15	0.00	0.00	0.26
2-year college Education	0.00	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.89	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.33
4-year college Education	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.19	0.00	0.00	0.64	0.00	0.00	0.32	0.00	0.00	0.25
age	0.00	0.00	0.89	-0.01	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	-0.01	0.00	0.01
age^2	0.00	0.00	0.68	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.01	0.00	0.01
Prefecture is Tokyo	0.00	0.00	0.23	0.00	0.00	0.64	0.00	0.00	0.66	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.01
Prefecture is Kanagawa	0.00	0.00	0.16	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.96	0.00	0.00	0.38
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.14
Employment for firm: 1000-4999	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.02	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	0.55
500-999	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00	0.90	0.00	0.00	0.85
300-499	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.73	0.00	0.00	0.85
100-299	0.00	0.00	0.34	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.90	0.00	0.00	0.86
30-99	0.00	0.00	0.51	0.00	0.00	0.02	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.35	0.00	0.00	0.61
10-29	0.00	0.00	0.37	0.00	0.00	0.26	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08	0.00	0.00	0.71
5-9	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.85	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.37	0.00	0.00	0.60
Number of obs	45976			39257			54261			61147			67635		
N of obs 1	21120			18137			36124			36124			42612		
N of obs 2	24856			21120			18137			25023			25023		

表 14. Blinder-Oaxaca Decomposition (医療・福祉業)

医療・福祉 Blinder-Oaxaca decomposition	Group 1: year = 1998 Group 2: year = 1993			Group 1: year = 2003 Group 2: year = 1998			Group 1: year = 2008 Group 2: year = 2003			Group 1: year = 2008 Group 2: year = 2005			Group 1: year = 2009 Group 2: year = 2005		
	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z	Coef.	Robust Std. Err.	P> z
innensvu															
overall															
group 1	15.11	0.00	0.00	15.08	0.00	0.00	14.86	0.01	0.00	14.86	0.01	0.00	14.86	0.01	0.00
group 2	15.06	0.00	0.00	15.11	0.00	0.00	15.08	0.00	0.00	14.93	0.00	0.00	14.93	0.00	0.00
difference	0.05	0.01	0.00	-0.02	0.01	0.00	-0.22	0.01	0.00	-0.07	0.01	0.00	-0.07	0.01	0.00
endowments	0.01	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	-0.14	0.01	0.00	-0.05	0.01	0.00	-0.03	0.01	0.00
coefficients	0.04	0.00	0.00	-0.06	0.00	0.00	-0.08	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00	-0.05	0.00	0.00
interaction	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	-0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.71
endowments															
ln(hours worked)	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	-0.08	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00
Is Part-time Job Worker	-0.01	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	-0.07	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.00
Is Female	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
Junior High School Education	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2-year college Education	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.71	0.00	0.00	0.55
4-year college Education	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.87	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.05
age	0.02	0.01	0.00	0.05	0.01	0.00	0.11	0.01	0.00	0.05	0.01	0.00	0.08	0.01	0.00
age^2	-0.01	0.00	0.01	-0.04	0.00	0.00	-0.09	0.01	0.00	-0.04	0.01	0.00	-0.07	0.01	0.00
Prefecture is Tokyo	0.00	0.00	0.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
Prefecture is Kanagawa	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.44	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.83	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Employment for firm: 1000-4999	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.81	0.00	0.00	0.01
500-999	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00
300-499	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.21	0.00	0.00	0.86
100-299	-0.01	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00
30-99	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.76	0.00	0.00	0.41	0.00	0.00	0.05
10-29	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00
5-9	0.00	0.00	0.13	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.38
coefficients															
ln(hours worked)	0.59	0.14	0.00	0.29	0.12	0.02	0.68	0.11	0.00	0.50	0.11	0.00	0.20	0.11	0.08
Is Part-time Job Worker	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.37	0.01	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00
Is Female	0.01	0.01	0.07	0.02	0.01	0.01	0.00	0.01	0.57	0.03	0.01	0.00	0.02	0.01	0.05
Junior High School Education	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.61	0.00	0.00	0.45	0.00	0.00	0.71	0.00	0.00	0.38
2-year college Education	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.02	0.01	0.00	0.00
4-year college Education	0.00	0.00	0.92	0.00	0.00	0.79	0.00	0.00	0.86	0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	0.04
age	0.00	0.07	0.94	-0.01	0.07	0.85	0.11	0.08	0.20	0.04	0.09	0.65	-0.06	0.09	0.49
age^2	0.00	0.04	0.99	0.02	0.04	0.52	-0.11	0.05	0.02	-0.05	0.05	0.32	-0.01	0.05	0.87
Prefecture is Tokyo	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.66
Prefecture is Kanagawa	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.26	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.31	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.15	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.96
Employment for firm: 1000-4999	0.00	0.00	0.48	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.42
500-999	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.95	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.01	0.00	0.00
300-499	0.00	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01
100-299	-0.01	0.00	0.01	-0.01	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00
30-99	0.00	0.00	0.24	-0.01	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.65
10-29	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.23	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
5-9	0.00	0.00	0.34	0.00	0.00	0.38	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
cons	-0.58	0.14	0.00	-0.35	0.13	0.01	-0.93	0.12	0.00	-0.68	0.12	0.00	-0.26	0.12	0.03
interaction															
ln(hours worked)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	-0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09
Is Part-time Job Worker	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.38	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Is Female	0.00	0.00	0.16	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.58	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.19
Junior High School Education	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.61	0.00	0.00	0.46	0.00	0.00	0.71	0.00	0.00	0.39
2-year college Education	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.72	0.00	0.00	0.56
4-year college Education	0.00	0.00	0.92	0.00	0.00	0.79	0.00	0.00	0.91	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.15
age	0.00	0.00	0.94	0.00	0.00	0.85	0.01	0.00	0.21	0.00	0.00	0.65	0.00	0.00	0.50
age^2	0.00	0.00	0.99	0.00	0.00	0.52	-0.01	0.00	0.02	0.00	0.00	0.32	0.00	0.00	0.87
Prefecture is Tokyo	0.00	0.00	0.98	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.67
Prefecture is Kanagawa	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.52	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
Prefecture is Osaka	0.00	0.00	0.34	0.00	0.00	0.21	0.00	0.00	0.83	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.96
Employment for firm: 1000-4999	0.00	0.00	0.48	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.81	0.00	0.00	0.44
500-999	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.95	0.00	0.00	0.08	0.00	0.00	0.16	0.00	0.00	0.02
300-499	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00	0.86
100-299	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
30-99	0.00	0.00	0.24	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.76	0.00	0.00	0.42	0.00	0.00	0.66
10-29	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.23	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
5-9	0.00	0.00	0.42	0.00	0.00	0.39	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.43
Number of obs	122512			127440			112963			134106			138437		
N of obs 1	60774			66666			46297			46297			50628		
N of obs 2	61738			60774			66666			87809			87809		

図 1.1 労働コスト上昇率の要因分解：製造業

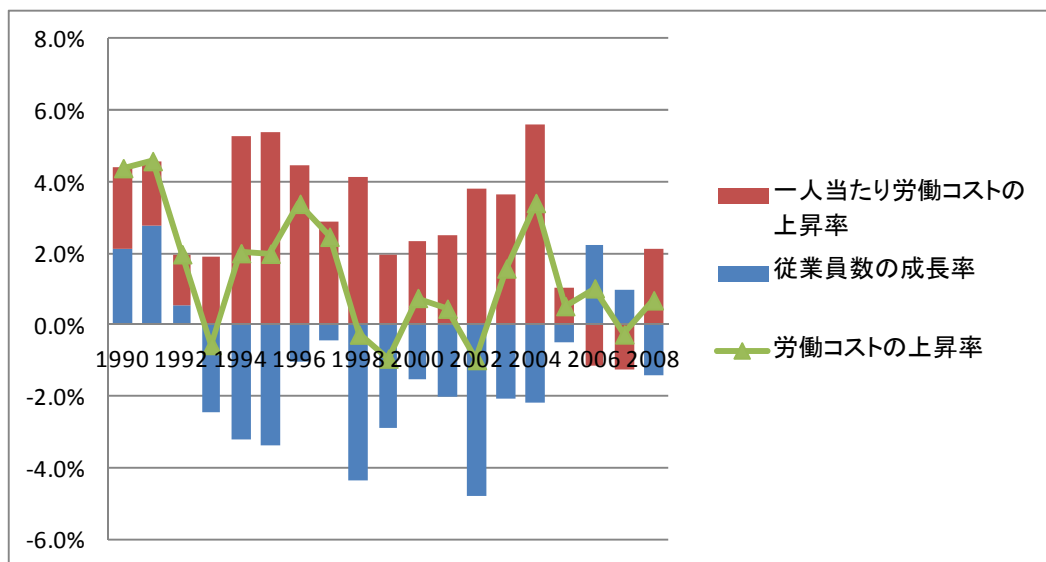


図 1.2 労働コスト上昇率の要因分解：非製造業

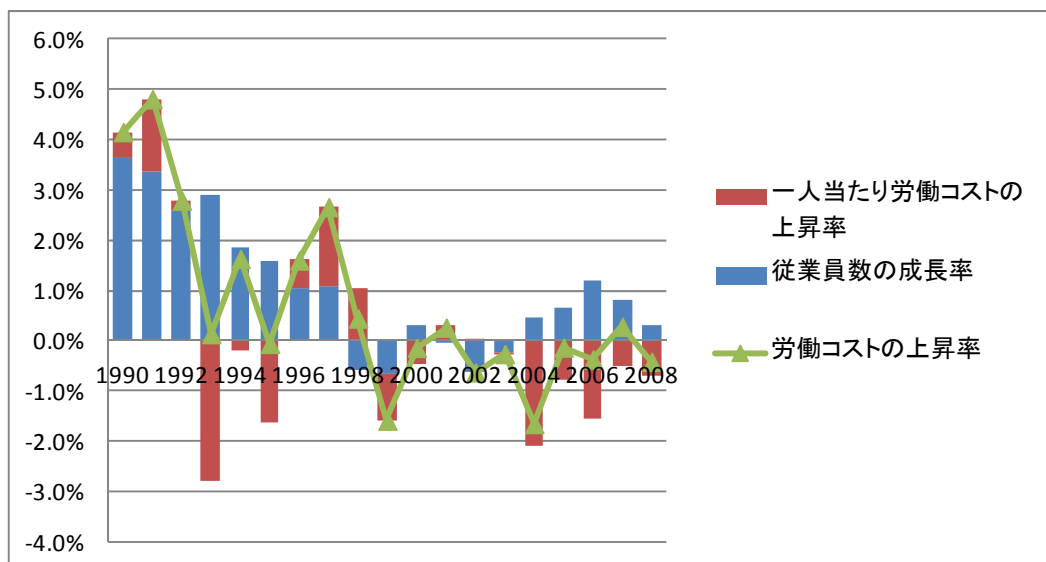


図 2.1 平均労働コストの推移

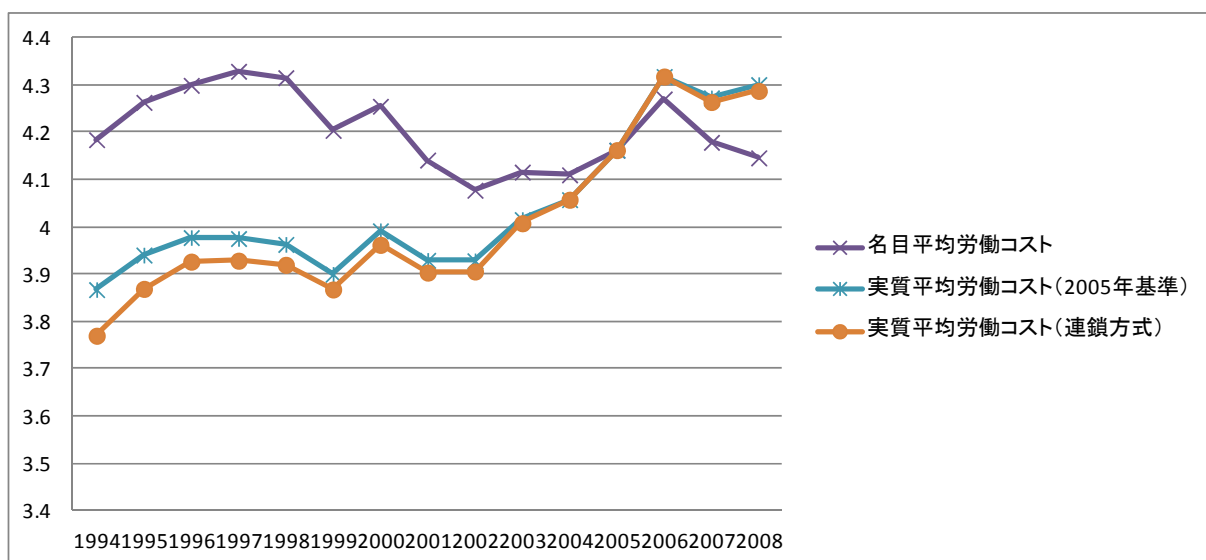


図 2.2 一般労働者とパートタイム労働者の平均賃金の推移

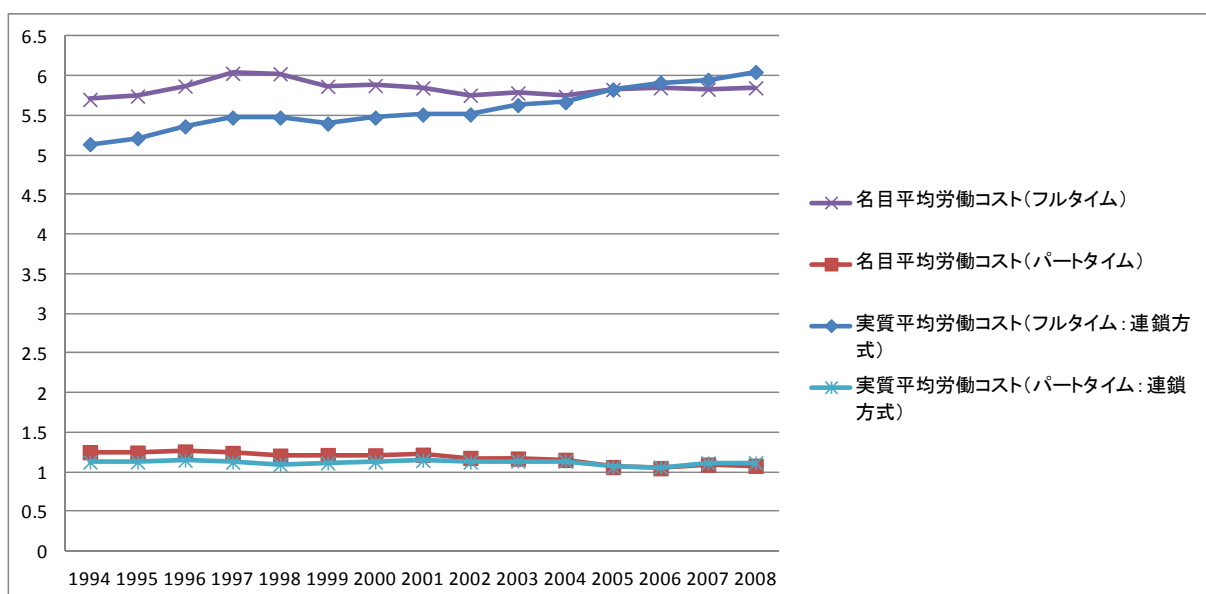


図 3. 製造業における名目平均労働コストの推移

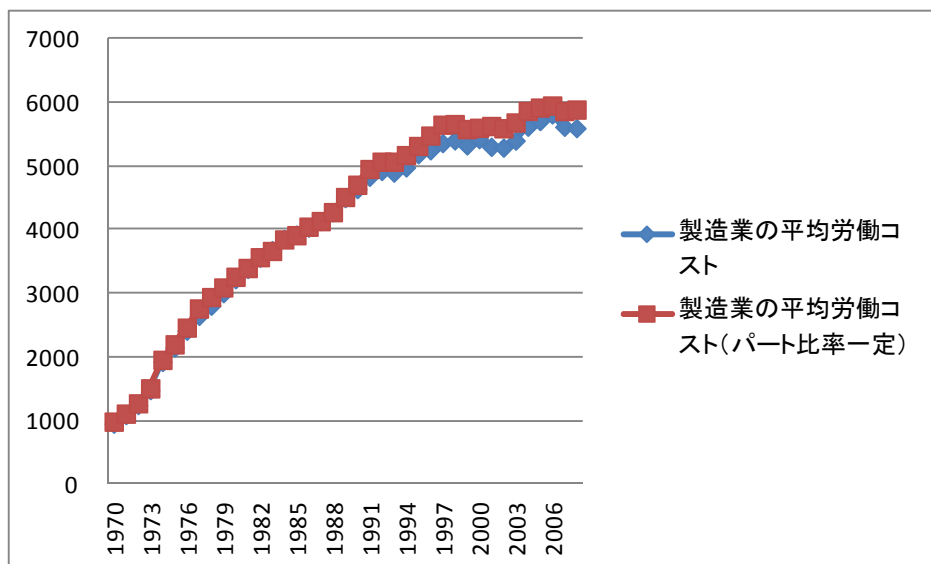


図 4. 非製造業における名目労働コストの推移

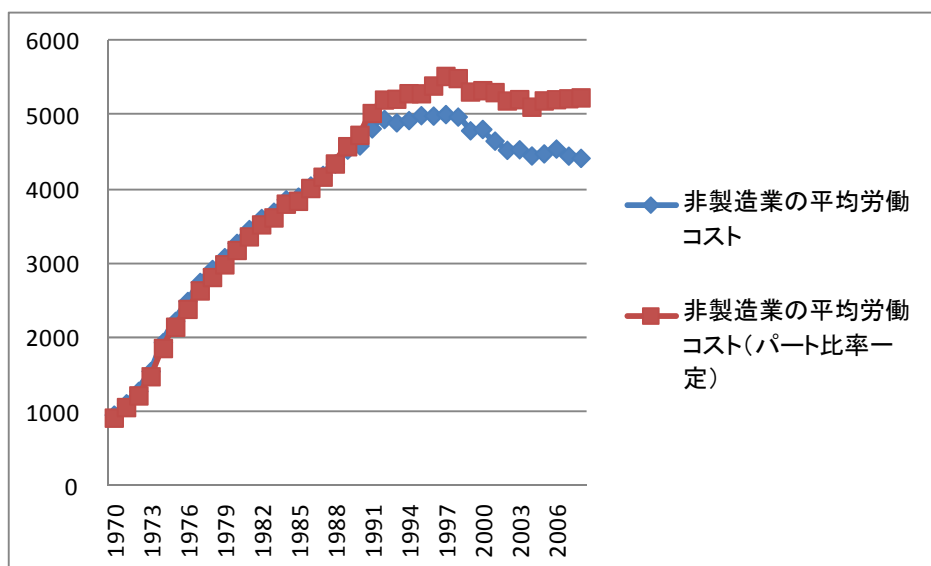


図 5. 年齢別の賃金（年収）

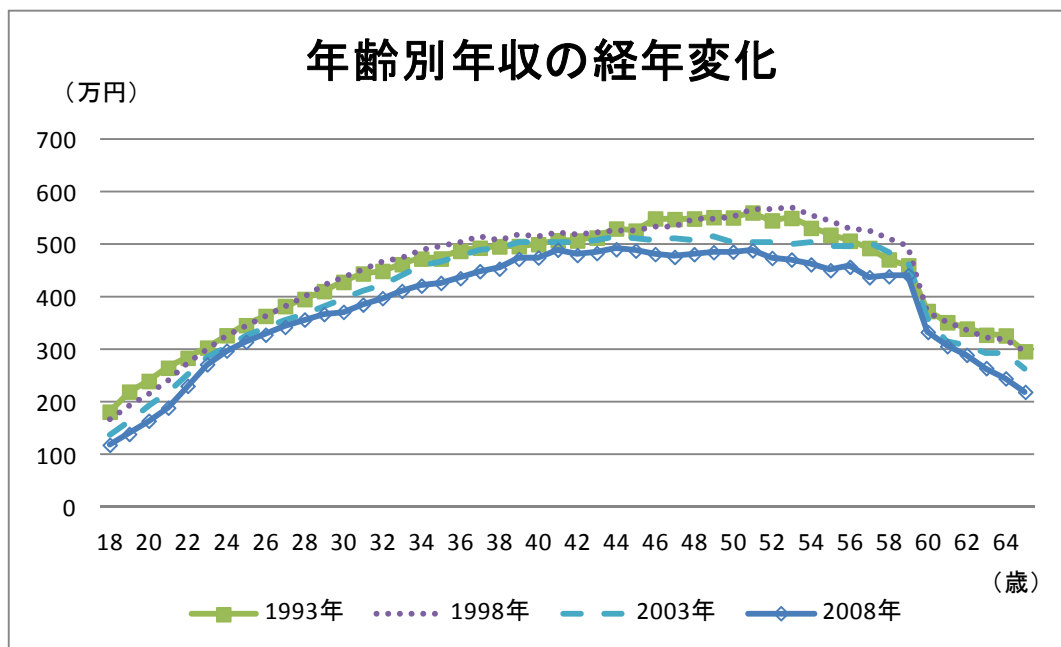


図 6. 年齢別の賃金（時給）

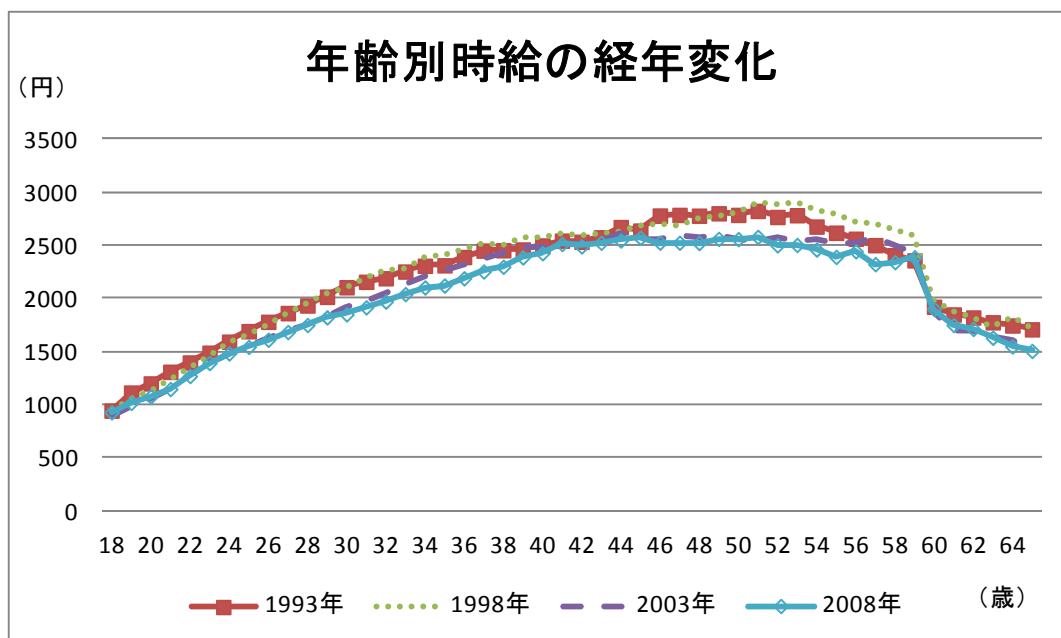


図 7. 労働者の年齢構成の変化

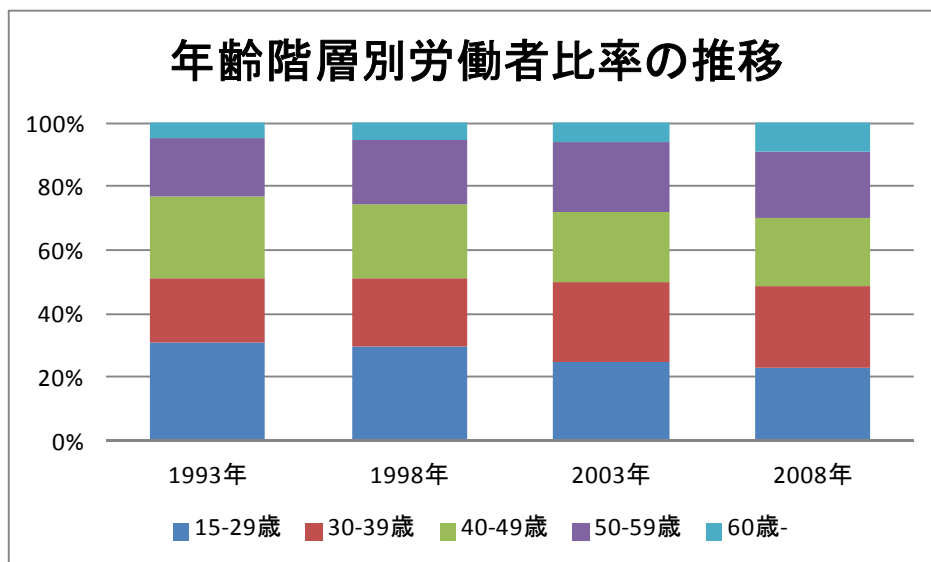


図 8. 労働時間の係数

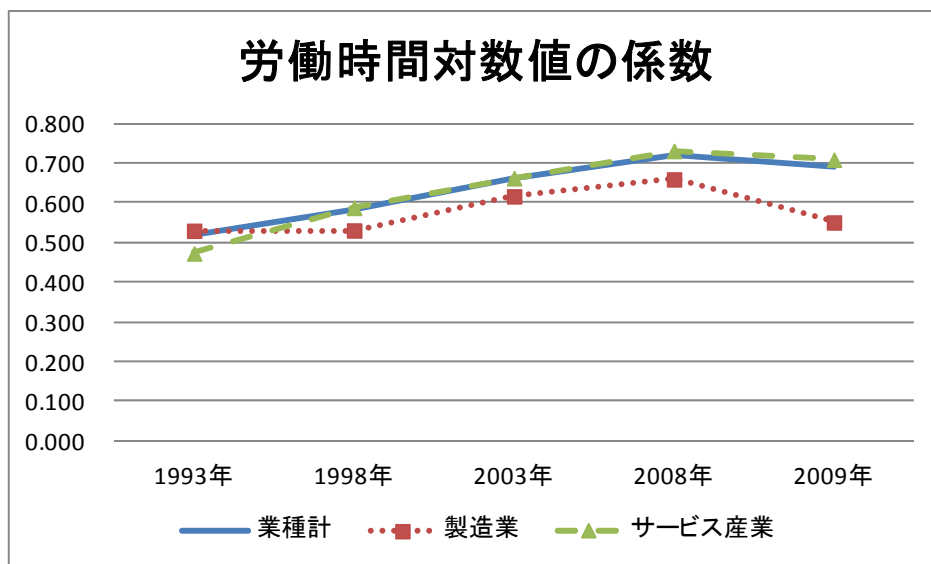


図 9. パート／一般労働者賃金格差

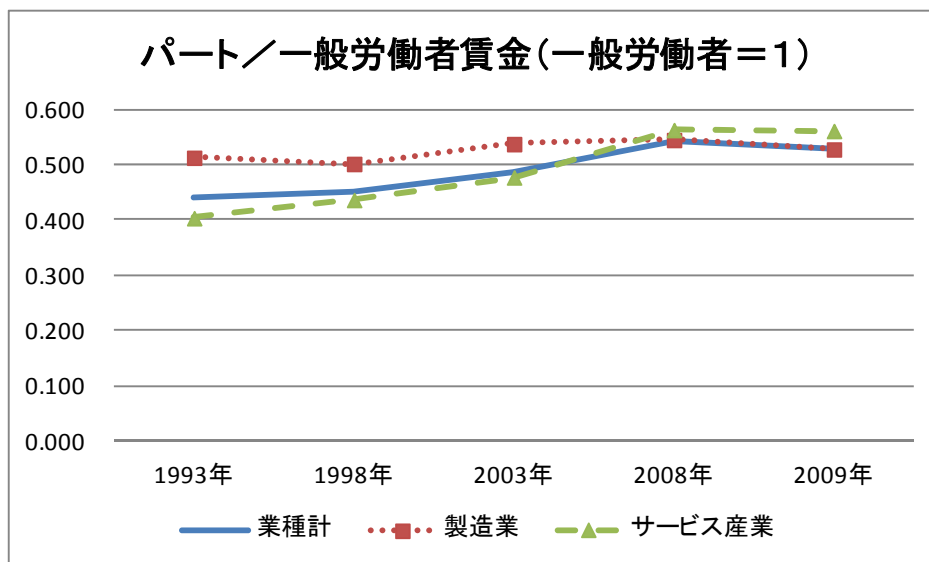


図 10. 女性／男性労働者賃金格差

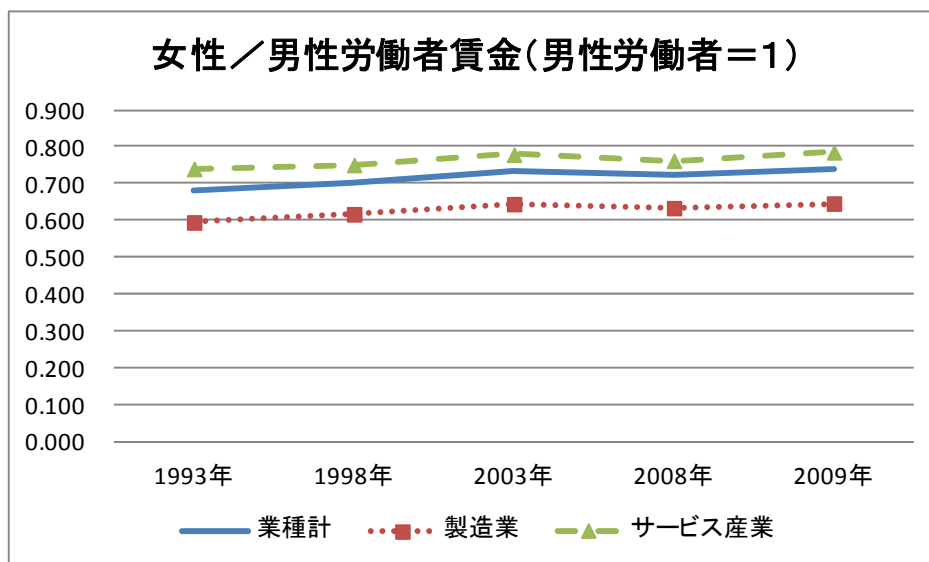


図 11. 年齢による賃金の違い(業種計)

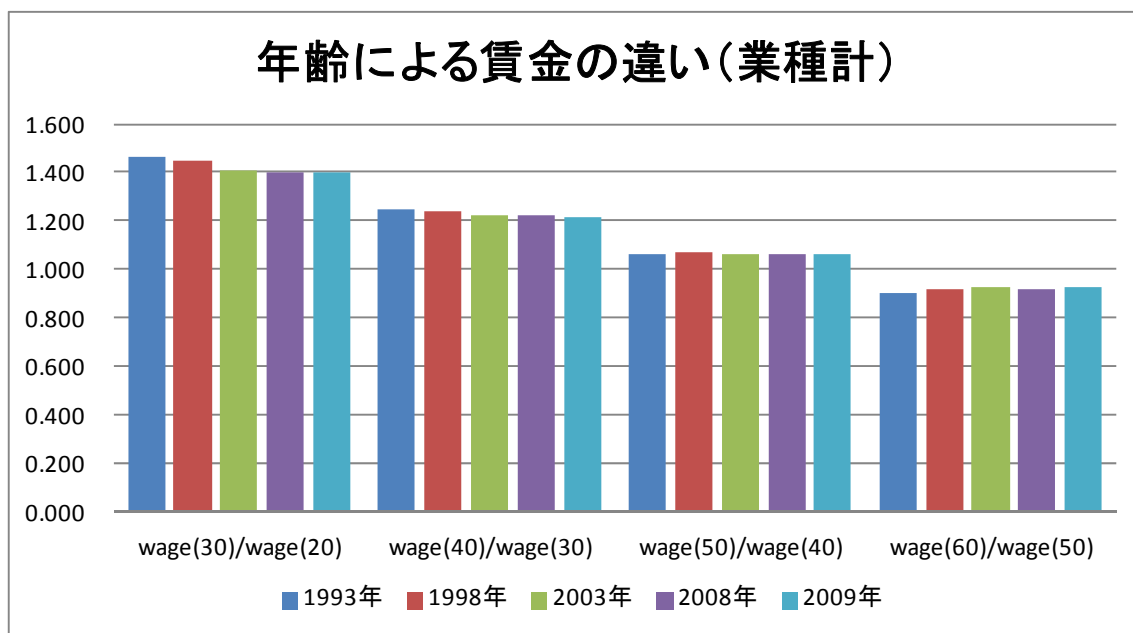


図 12. 年齢による賃金の違い (製造業)

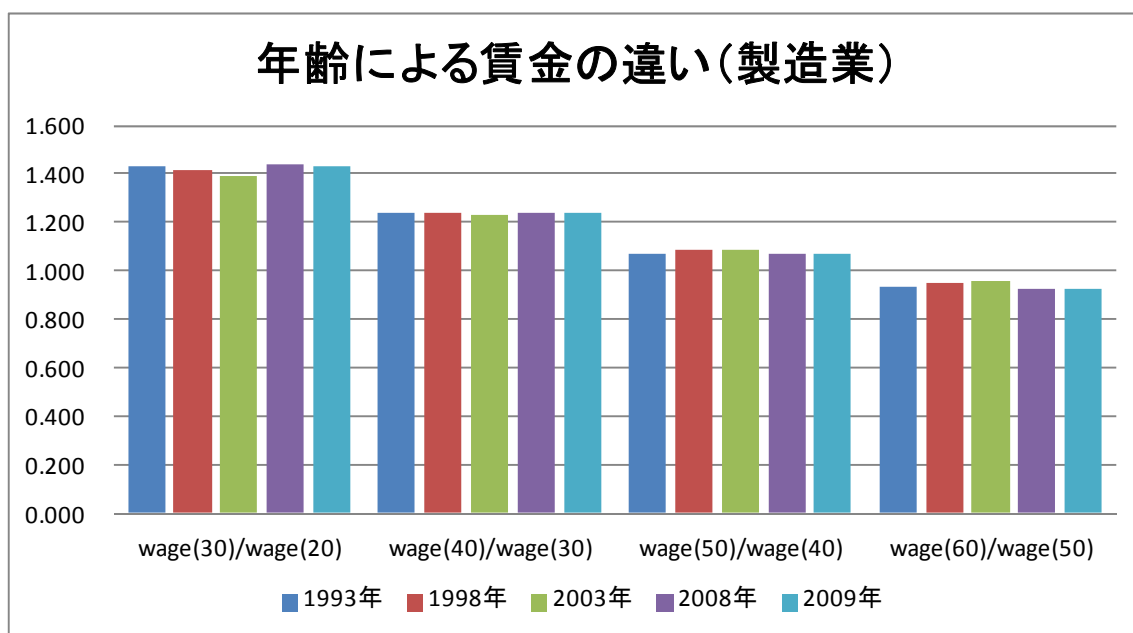


図 13. 年齢による賃金の違い（サービス産業）

